

新規雇用にはハローワークと連携

# 遠州鉄道株式会社

企業  
プロフィール

所在地  
運輸事業部の拠点数  
雇用障害者

静岡県浜松市  
本社・営業所・整備センター：12  
肢体不自由者、視覚障害者、内部障害者、知的障害者

## 様々なチャレンジで障害者の能力を引き出し 楽しく仕事ができる職場環境を創出

### 障害者雇用を全力でサポート

全国に先駆けて超低床バスを取り入れた遠州鉄道株式会社。地域とともに歩む総合生活産業として社会に貢献するという経営理念のもと、現在は11名の障害者が勤務しています。



運輸事業部  
整備課長  
太田 信男さん

「社会的責任という意味で、雇用率という目安はありますが、やはり地域の皆様への還元という観点から考えても障害者雇用は積極的にすすめていくべきことだと思います。そして、入社されたからには、遠州鉄道の一員です。責任をもって仕事をしていただくために、私たちが努力をいたします。まずは自然体で接すること。そして能力を引き出すために、様々なチャレンジをしていただき、全力でサポートをすることです。誰も仕事は楽しくやりたいものですからね。そうしたことが、職場定着にもつながるのではないのでしょうか」と、整備課長の太田さんは言います。

### 知的障害者、肢体不自由者を新規に雇用

整備センターで清掃業務に勤務する知的障害者の岩井さんは、ハローワークの紹介で、8年前に入社しました。入社当時は、通勤は母親の送迎であり、清掃の範囲も限られていました。他の社員を指導者として選任し、指導者が毎日日本人と一緒にスケジュール表を確認し、一つひとつ丁寧に仕



職場の清掃は大切な業務



岩井さんは職場の人気者

事を教えることにより、徐々に慣れてきました。現在では、1人で通勤しており、仕事の数も増えました。真面目で丁寧な仕事ぶりです。

また、人事部に配属されている加藤さんは、入社前に、バイクの事故が原因で肢体不自由者となりました。事務補助を行っています。集中して仕事をしている姿は健常者と変わりなく、まわりのスタッフも特別な意識をしていません。



入力作業に励む加藤さん



同僚と和やかにうち合わせをする人事部の加藤さん

### 障害者への理解を深め、新たな職務を開発し、各事業所単位での雇用促進を目指す

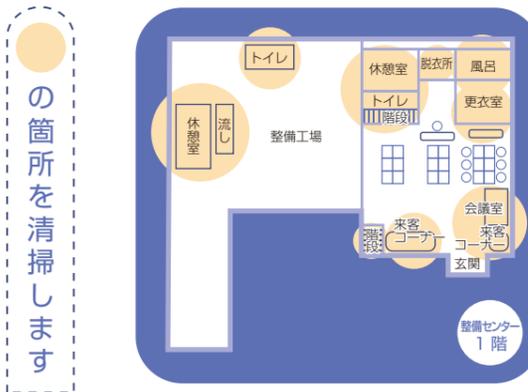
バス事業の一般的な業務として、運転者、窓口業務、案内係などがあげられますが、これらの職務に障害者を配属するには、難しい場合もあります。しかし、職務は既存のものだけではなく、「保険業務や観光業務の中で、補助的な仕事を組み合わせれば、多いとはいえないものの、仕事はつくり出せるものです。まずは、障害者への理解を深め、今後は各事業所単位で障害者雇用率を達成していくよう努力することを念頭においています」と、人事課の高塚さんは語ってくださいました。



人事課  
採用担当  
高塚 清一さん

### 岩井さんが仕事に慣れるまで使用した 清掃場所とスケジュール表

#### 清掃の場所



の箇所を清掃します

#### スケジュール表

月曜日	フロント	仕上げ タオル	事務所 トイレ	小型 洗面所	中型 洗面所	中型 トイレ	手拭 交換	風呂	ロッカー ルーム	食堂	廊下 階段		
火曜日	フロント	仕上げ タオル					手拭 交換	大型 洗面所	大型 トイレ	風呂	ロッカー ルーム	食堂	二階 トイレ
水曜日	フロント	仕上げ タオル	事務所 トイレ	小型 洗面所	中型 洗面所	中型 トイレ	手拭 交換	風呂	ロッカー ルーム	食堂	廊下 階段		
木曜日	フロント	仕上げ タオル					手拭 交換	大型 洗面所	大型 トイレ	風呂	ロッカー ルーム	食堂	二階 トイレ
金曜日	フロント	仕上げ タオル	事務所 トイレ	小型 洗面所	中型 洗面所	中型 トイレ	手拭 交換	風呂	ロッカー ルーム	食堂	廊下 階段		
土曜日	フロント	仕上げ タオル					手拭 交換	大型 洗面所	大型 トイレ	風呂	ロッカー ルーム	食堂	二階 トイレ

### POINT ポイント

雇用への取組みを聞きました。  
**思いやりの心で接します**



人事部人事課長  
大石 成善さん

助成金制度を活用してトイレを洋式に改造するなど、職場環境の改良に努めています。また、出勤時間や労働条件の工夫や努力によって、限られた範囲ではあるかもしれませんが、もっとも多くの障害者を雇用することは可能だと思います。運転者はなかなか難しいかもしれませんが、それでもお客様の安全を確保でき、障害者ご自身の安全も問題ないのであれば、雇用も不可能ではありません。

私たち公共交通の会社は地域に愛されること、信頼されることが重要です。ですから、コミュニケーションや協調性は雇用の上で絶対に欠かすことのできない重要な要素だと考えています。これは、障害者雇用だけではなく雇用全体に言えることでもあります。今後もハード面はもちろんのこと、思いやりの心で接するというソフト面での改善を考慮しつつ、障害者雇用を積極的に取り組みます。



### VOICE 職場でのインタビュー

みんなと話をするのが毎日の楽しみです

朝はとても早く起きて、バスを乗り継いで1時間かけて通勤しています。混んでいる時もあるんですけど、仕事が一番大変なのはお風呂の掃除。理由は広いからです。でも仕事は楽しいし、大好きです。一番の

楽しみは、みんなと話すことです。

時々みんなでごはんを食べにいきます。家に帰る時に、浜松駅でバスを乗り換えるので、買い物ができることも楽しみのひとつです。これからも頑張ります。



整備センター  
清掃員  
岩井 里絵さん  
(知的障害)

地域に貢献できる  
仕事に満足しています

私の場合、外見ではなかなか判断がつかないのですが、大学生の時、バイクの事故によって障害者となりました。事故の後は、大学の配慮もあり、無事に学業に復帰しました。卒業後は地域に貢献できる仕事に就きたいと考えていたところ、縁あって遠州鉄道に入社しました。

今は定期検診を受けながら人事部でパソコンの入力作業をしています。今後、自分の進むべき道がどうなるのかは正直なところわかりませんが、精一杯今の仕事を頑張りたいと思います。



本社  
人事部  
加藤 小百合さん  
(肢体不自由)